

株主・投資家の皆様との対話促進の方針

1. 対話促進のための体制

当社は、会社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るために、株主・投資家の皆様との建設的な対話を促進することが重要と考えております。

広報室管掌役員は IR 活動を管掌しており、IR 担当部門である広報室は、経営企画部、財務経理部を始めとする関係部署と連携の上、円滑な IR 活動及び経営陣による株主との対話を実施しております。また、株主との面談については、広報室と総務部を窓口として、株主の面談の目的等を踏まえて、取締役(社外取締役含む)、執行役員、監査役が合理的な範囲で適切に対応することを基本としております。

2. 株主・投資家の皆様との建設的な対話に関する取り組み

<株主・投資家との個別面談の充実>

国内外の株主・投資家の皆様との対話の充実を図るため、個別面談を実施することで相互の情報交換を行い、国内外の主要な株主・投資家と、代表取締役及び CFO が直接対話する機会を増やすことで、積極的な意見交換を行っております。2023 年 3 月末時点で当社発行株式の約 30%を外国人株主が保有しておりますので、海外在住の投資家への IR 活動として、国内外の投資家が参加するカンファレンスでの面談など、積極的かつ継続的なリレーション構築に努め、2023 年 3 月には東京で開催されたグローバルなインベストメント・カンファレンスに参加しております。

<個別面談以外の対話に関する取り組み>

株主・投資家及び証券・債券アナリスト、個人投資家の皆様それぞれに応じた各種イベント（決算説明会、カンファレンスコール、事業戦略説明会、個人投資家向け IR イベントへの参加 など）を積極的に実施しております。なお、フェアディスクロージャーの観点から、決算説明会資料、決算説明会資料（スクリプト付）、決算補足資料、音声配信、説明会の主な質疑応答などの各種 IR 資料に加えて、中長期的な価値創造を訴求するための統合レポート（2020 年 3 月発刊開始）をオフィシャルサイトに掲載するなど継続的に情報開示の改善を実施しております。

3. 株主・投資家の皆様との対話内容のフィードバック

対話で得られた株主・投資家の皆様からのご意見・ご要望や随時発行されるアナリストレポート等につきましては、IR 担当部門である広報室が中心となり当社の経営幹部等に対し適宜・適切にフィードバックするとともに、取締役会や経営会議等において対話に関する報告を行うことで、企業価値向上に向けた議論に活用しております。

4. 対話に際してのインサイダー情報管理

インサイダー情報の管理を含む情報開示方針については、別途ディスクロージャーポリシーを定め、フェアディスクロージャーを徹底し、適切な対応に努めています。

<ディスクロージャーポリシー> https://corporate.saisoncard.co.jp/disclosure_policy/

5. IR 活動実績

株主・投資家及び証券・債券アナリストを対象とした説明会を年2回（第2四半期、第4四半期）開催し、代表取締役及びCFOより当該期間における決算概況及び経営戦略・営業進捗について説明を行うことに加え、株主・投資家の皆様から注目度の高い事業戦略説明会を開催しております（直近は、2022年12月にGlobal戦略及びCSDX戦略を開催）。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中断していたリアルでの面談を適宜再開するなど、株主・投資家との面談の機会を増やすことで、建設的対話のさらなる促進に努めております。

<主なIR活動実績(サステナビリティデータの一部)> <https://corporate.saisoncard.co.jp/sustainability/data/>

6. 外部表彰

建設的対話を支える情報開示の強化を踏まえ、各種ツール作成にも力を入れております。当社ウェブサイト、及び統合レポートは外部機関から継続的に表彰を受けるなど、高い評価を得ております。

<IRサイト>

日興アイ・アール株式会社の「2022年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」にて総合ランキング優秀企業に選ばれました。



(<https://www.nikkoir.co.jp/>)

<統合レポート>

世界最大のアニュアルレポートコンペティション「International ARC Awards 2022」にて2部門で受賞しました。



<その他の外部表彰>

その他の外部表彰については、当社ウェブサイトへ掲載しております。

<イニシアチブ・社外評価><https://corporate.saisoncard.co.jp/sustainability/initiative/>